

## 第882回宮城県教育委員会定例会日程

日 時：平成28年7月14日（木）午後1時30分から

場 所：県行政庁舎16階 教育委員会会議室

### 1 出席点呼

### 2 開会宣言

### 3 第881回教育委員会会議録の承認について

### 4 第882回教育委員会会議録署名委員の指名

### 5 議 事

- |                               |             |
|-------------------------------|-------------|
| 第1号議案 職員の人事について               | (教 職 員 課)   |
| 第2号議案 宮城県産業教育審議会委員の人事について     | (高 校 教 育 課) |
| 第3号議案 高等学校入学者選抜審議会専門委員の人事について | (高 校 教 育 課) |

### 6 課長報告等

- |  |                           |
|--|---------------------------|
| (1) 平成29年度県立高等学校組織編制計画について                                 | (教 育 企 画 室)               |
| (2) 平成28年度宮城県学力・学習状況調査結果（速報）について                           | (義 務 教 育 課)               |
| (3) 平成28年度「みやぎ中学生いじめ問題を考えるフォーラム」の開催について                    | (義 務 教 育 課)               |
| (4) 平成28年度公立高等学校入学者選抜学力検査の分析結果について                         | (高 校 教 育 課)               |
| (5) 平成29年度公立高等学校入学者選抜について                                  | (高 校 教 育 課)               |
| (6) 第41回全国高等学校総合文化祭（みやぎ総文2017）「第2期生徒企画委員」委嘱状交付式の開催結果概要について | (全 国 高 校 総 合 文 化 祭 推 進 室) |

### 7 資料（配付のみ）

- |  |               |
|--|---------------|
| (1) 教育庁関連情報一覧  | (総 務 課)       |
| (2) 平成28年3月高等学校卒業者の就職内定状況                                  | (高 校 教 育 課)   |
| (3) 宮城県美術館夏休み特別企画「どようびキッズ・プログラム～“あそび”はビジュツのはじまりだ！～」の開催について | (生 涯 学 習 課)   |
| (4) 宮城県図書館講演会「東北のジュリエットへのラブレター」                            | (生 涯 学 習 課)   |
| (5) 宮城県図書館企画展示「そうだったのか!!パラリンピック」                           | (生 涯 学 習 課)   |
| (6) 東北歴史博物館ワークショップ「現代に活かす伝統の手わざ」                           | (文 化 財 保 護 課) |

### 8 次回教育委員会の開催日程について

### 9 閉会宣言

## 平成29年度県立高等学校組織編制計画について

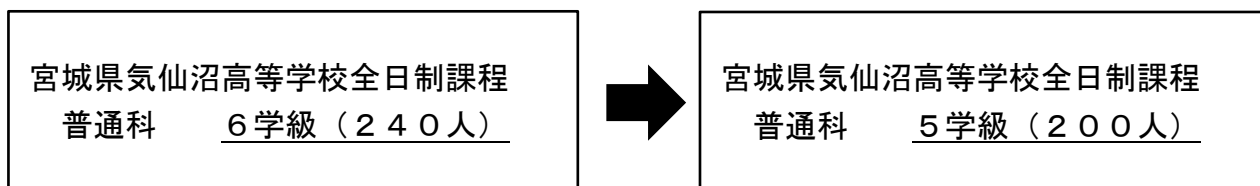
### 学級減の措置

生徒数の減少等に対応するため、次の学校において、第1学年の学級数を1学級減とします。

（本吉地区）

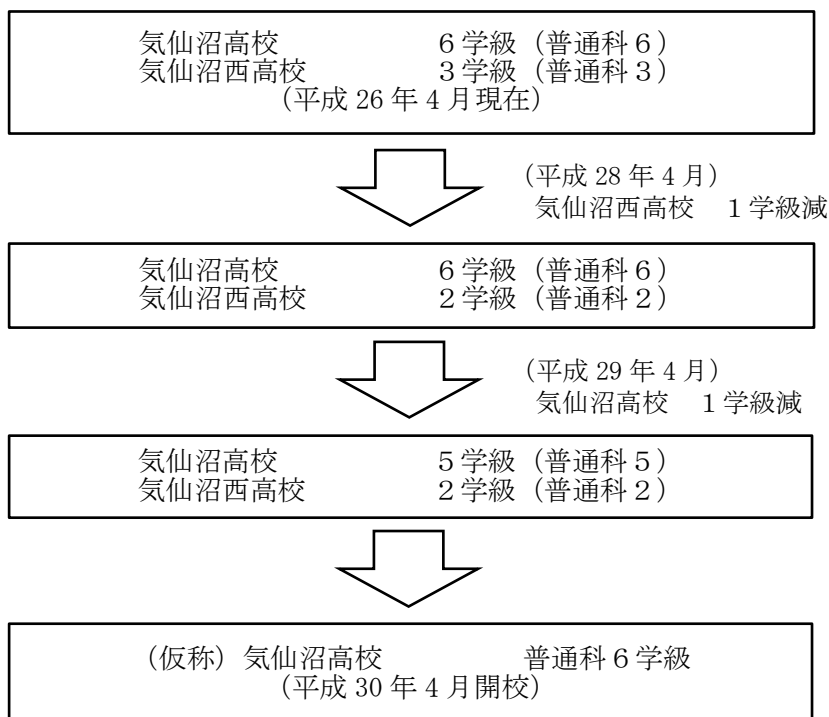
【H28】

【H29】



（参考）「栗原地区及び本吉地区における県立高校の再編について」（平成26年7月公表）

本吉地区における高校の再編



## 平成２８年度宮城県学力・学習状況調査結果（速報）について

## 1 実施状況

## (1) 調査の目的

- ① 宮城県の児童生徒の学力や学習状況及び学校の学習に係る取組、意識等を調査することにより、児童生徒の一層の学力向上に向け、学習指導の改善と家庭学習の充実を図るとともに、今後の教育施策の企画・立案に活用する。
- ② 本調査の結果と全国学力・学習状況調査の結果を関連付けて分析することにより、学校における教育に関する継続的な検証改善サイクルの確立を図る。

## (2) 調査実施期日

平成２８年４月２６日（火）

## (3) 調査対象（仙台市を除く）

- ① 小学校５年生及び特別支援学校小学部５年生の全児童
- ② 中学校２年生及び特別支援学校中学部２年生の全生徒

## (4) 調査事項及び内容

- ① 教科に関する調査
  - ・小学校５年生：国語，算数
  - ・中学校２年生：国語，数学，英語
  - ※基礎・基本に関する問題が全体の約８割
  - ※思考力・判断力・表現力に関する問題が全体の約２割
- ② 生活習慣や学習環境に関する質問紙調査
  - ・児童生徒に対する調査
  - ・学校に対する調査

## (5) 実施校（仙台市を除く）

- ① 小学校調査 ２６２校
- ② 中学校調査 １４２校

## (6) 実施児童生徒数（仙台市を除く）

- ① 小学校調査 １０，２９８人
- ② 中学校調査 １１，０９７人

## 2 調査結果

### (1) 教科に関する調査結果

- 「全体」、「基礎・基本」及び「思考力・判断力・表現力」の平均正答率は、小5の国語を除いた教科で「期待値」※<sup>1</sup>とのかい離が5ポイントの範囲内であり有意差は見られなかった※<sup>2</sup>ものの、多くの項目で期待値を下回っている。
- 中2の国語の「思考力・判断力・表現力」の平均正答率は、期待値を上回り、経年比較もプラスとなっている。
- 中2の英語については、「全体」、「基礎・基本」及び「思考力・判断力・表現力」の経年比較がともにプラスとなっている。

＜表1＞学年・教科ごとの宮城県平均正答率（全体、基礎・基本、思考力・判断力・表現力）

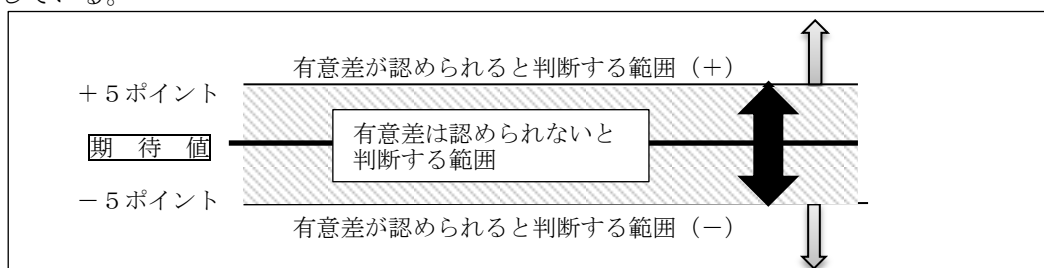
校種	教科	年度	全体				基礎・基本				思考力・判断力・表現力			
			県平均正答率	期待値	期待値との比較※ <sup>3</sup>	経年比較※ <sup>4</sup>	県平均正答率	期待値	期待値との比較	経年比較	県平均正答率	期待値	期待値との比較	経年比較
小学校	国語	H28	62.6	69.6	-7.0	-2.3	64.5	71.3	-6.8	-2.1	51.1	59.0	-7.9	-3.7
		H27	62.0	66.7	-4.7		64.8	69.5	-4.7		46.0	50.2	-4.2	
	算数	H28	64.7	65.8	-1.1	-1.9	67.3	68.4	-1.1	-1.4	57.4	58.6	-1.2	-4.0
		H27	71.3	70.5	0.8		73.3	73.0	0.3		61.8	59.0	2.8	
中学校	国語	H28	67.7	69.6	-1.9	0.1	69.3	71.7	-2.4	-0.9	60.1	60.0	0.1	4.2
		H27	62.9	64.9	-2.0		66.8	68.3	-1.5		45.6	49.7	-4.1	
	数学	H28	58.4	61.2	-2.8	-1.6	62.0	65.2	-3.2	-1.6	42.6	44.0	-1.4	-1.6
		H27	61.8	63.0	-1.2		63.3	64.9	-1.6		56.2	56.0	0.2	
	英語	H28	67.3	68.1	-0.8	1.9	72.2	72.5	-0.3	2.0	52.2	54.1	-1.9	1.7
		H27	65.6	68.3	-2.7		71.2	73.5	-2.3		47.5	51.1	-3.6	

※1 「期待値」について

全国的な水準で期待すべき想定平均正答率を県が設定した参考値である。

※2 「有意差は見られなかった」について

期待値は想定した平均正答率であり、±5ポイントを誤差と捉え、下図のような考え方を設定している。



※3 「期待値との比較」について

県平均正答率と期待値とのかい離を表した値である。

※4 「経年比較」について

H28の「期待値との比較」の値をH27の値と比較したものである。調査年度により、期待値が異なるため、県平均正答率ではなく「期待値との比較」の値の差によって比較した。

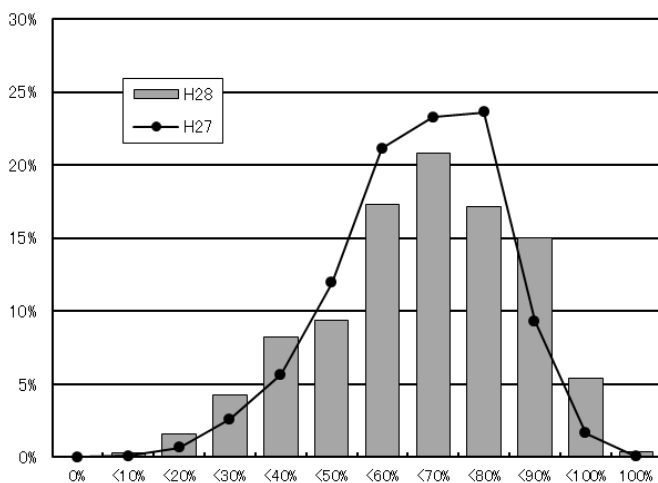
## (2) 小学校第5学年国語の調査結果

- ・「教科全体」，「基礎・基本」及び「思考力・判断力・表現力」ともに，期待値を5ポイント以上下回るとともに，経年比較もマイナスとなっている。
- ・「話すこと・聞くこと」については，期待値を下回ったもののかい離は5ポイントの範囲内であり，有意差は見られない。経年比較はプラスになっている。
- ・「書くこと」については，期待値を5ポイント以上下回り，4領域の中で期待値とのかい離が最も大きくなっている。
- ・「読むこと」については，期待値を5ポイント以上下回り，経年比較はマイナスとなっている。

＜表2＞ 領域別平均正答率

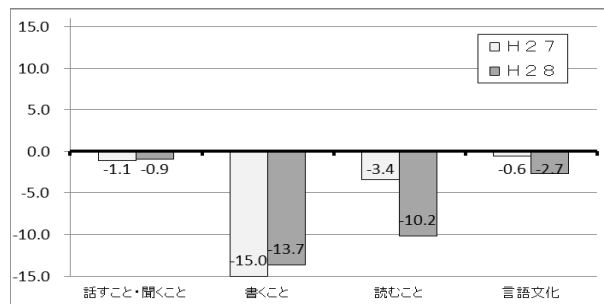
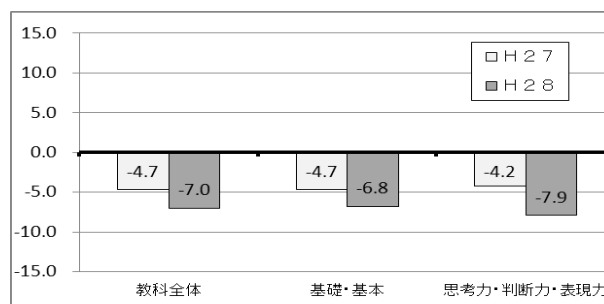
分類	区分	年度	県平均正答率	期待値	期待値との比較	経年比較
全体・基礎・活用	教科全体	H28	62.6	69.6	-7.0	-2.3
		H27	62.0	66.7	-4.7	
	基礎・基本	H28	64.5	71.3	-6.8	-2.1
		H27	64.8	69.5	-4.7	
	思考力・判断力・表現力	H28	51.1	59.0	-7.9	-3.7
		H27	46.0	50.2	-4.2	
領域	話すこと・聞くこと	H28	64.7	65.6	-0.9	0.2
		H27	70.5	71.6	-1.1	
	書くこと	H28	56.7	70.4	-13.7	1.3
		H27	54.8	69.8	-15.0	
	読むこと	H28	58.5	68.7	-10.2	-6.8
		H27	55.9	59.3	-3.4	
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	H28	68.1	70.8	-2.7	-2.1
		H27	68.6	69.2	-0.6	

★正答率度数分布



※5 ★経年比較は，「期待値との比較」の値をグラフ化し，経年比較を表したものである。以下のグラフにおいて同じ。

★経年比較 ※5



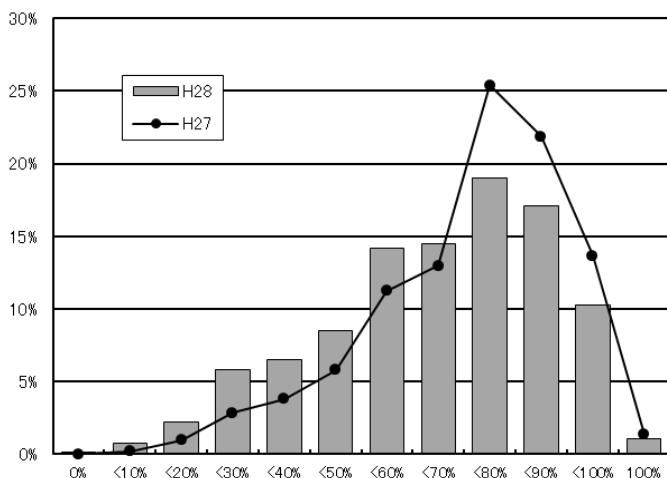
### (3) 小学校第5学年算数の調査結果

- ・「教科全体」，「基礎・基本」及び「思考力・判断力・表現力」については，期待値を下回ったもののかい離は5ポイントの範囲内であり，有意差は見られないが，経年比較はマイナスとなっている。
- ・「量と測定」は，昨年度に引き続き期待値を上回るとともに，経年比較もプラスとなっている。
- ・「数と計算」，「図形」及び「数量関係」については，期待値を下回ったもののかい離は5ポイントの範囲内であり，有意差は見られないが，経年比較はマイナスとなっている。

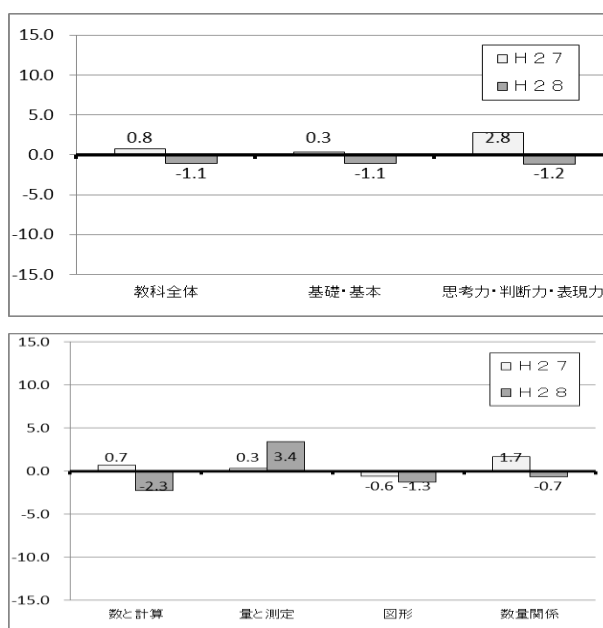
<表3> 領域別平均正答率

分類	区分	年度	県平均正答率	期待値	期待値との比較	経年比較
全体 ・ 基礎 ・ 活用	教科全体	H28	64.7	65.8	-1.1	-1.9
		H27	71.3	70.5	0.8	
	基礎・基本	H28	67.3	68.4	-1.1	-1.4
		H27	73.3	73.0	0.3	
	思考力・判断力・表現力	H28	57.4	58.6	-1.2	-4.0
		H27	61.8	59.0	2.8	
領域	数と計算	H28	70.0	72.3	-2.3	-3.0
		H27	78.9	78.2	0.7	
	量と測定	H28	73.7	70.3	3.4	3.1
		H27	77.1	76.8	0.3	
	図形	H28	50.5	51.8	-1.3	-0.7
		H27	65.1	65.7	-0.6	
	数量関係	H28	55.2	55.9	-0.7	-2.4
		H27	59.2	57.5	1.7	

★正答率度数分布



★経年比較



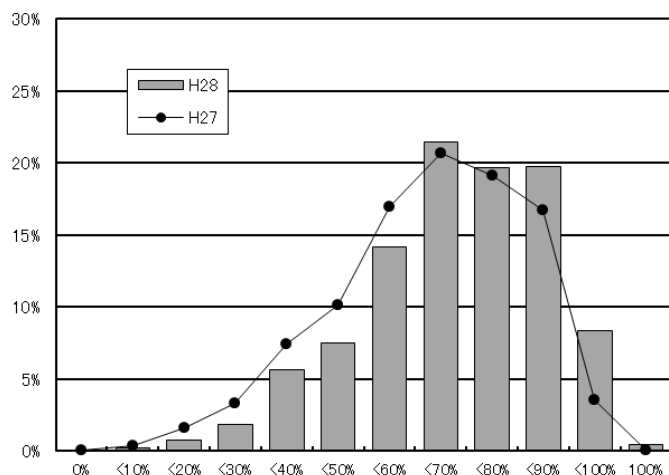
#### (4) 中学校第2学年国語の調査結果

- ・「教科全体」，「基礎・基本」は，期待値を下回ったものの，かい離は5ポイントの範囲内であり，有意差は見られない。また，「教科全体」と「思考力・判断力・表現力」は経年比較でプラスとなっている。
- ・「話すこと・聞くこと」は，期待値を上回るとともに経年比較もプラスとなっている。
- ・「書くこと」は，期待値を5ポイント以上下回り，経年比較もマイナスとなっている。
- ・「読むこと」は，期待値をわずかに下回ったものの，経年比較はプラスとなっている。
- ・「言語文化等に関する事項」は，期待値を下回ったものの有意差はなく，経年比較はプラスとなっている。

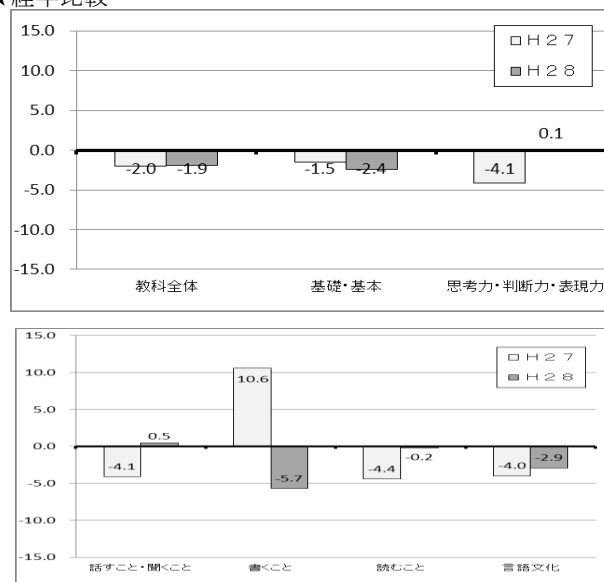
＜表4＞ 領域別平均正答率

分類	区分	年度	県平均正答率	期待値	期待値との比較	経年比較
全体 ・ 基礎 ・ 活用	教科全体	H28	67.7	69.6	-1.9	0.1
		H27	62.9	64.9	-2.0	
	基礎・基本	H28	69.3	71.7	-2.4	-0.9
		H27	66.8	68.3	-1.5	
	思考力・判断力・表現力	H28	60.1	60.0	0.1	4.2
		H27	45.6	49.7	-4.1	
領域	話すこと・聞くこと	H28	74.0	73.5	0.5	4.6
		H27	76.0	80.1	-4.1	
	書くこと	H28	77.1	82.8	-5.7	-16.3
		H27	73.2	62.6	10.6	
	読むこと	H28	59.8	60.0	-0.2	4.2
		H27	55.1	59.5	-4.4	
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	H28	68.3	71.2	-2.9	1.1
		H27	60.4	64.4	-4.0	

★正答率度数分布



★経年比較



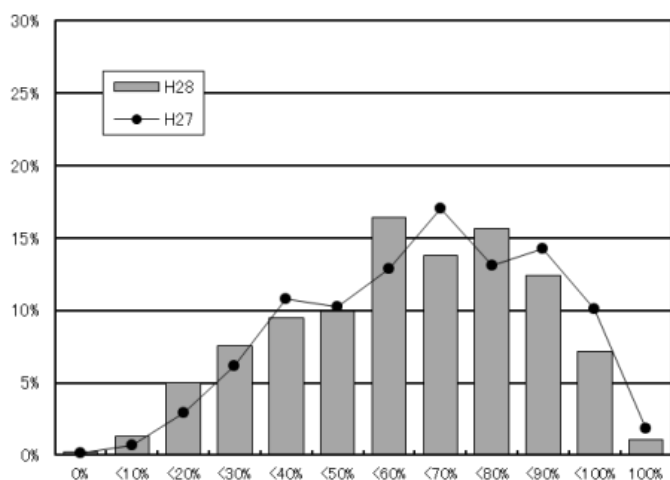
(5) 中学校第2学年数学の調査結果

- ・「教科全体」，「基礎・基本」及び「思考力・判断力・表現力」は，期待値を下回ったものの，かい離は5ポイントの範囲内であり，有意差は見られないが，経年比較はマイナスとなっている。
- ・「数と式」，「図形」は期待値をわずかに下回っているものの，経年比較はプラスとなっている。
- ・「関数」は，期待値を大きく下回り，経年比較もマイナスとなっている。
- ・「資料の活用」は，期待値をわずかに下回り，経年比較はマイナスとなっている。

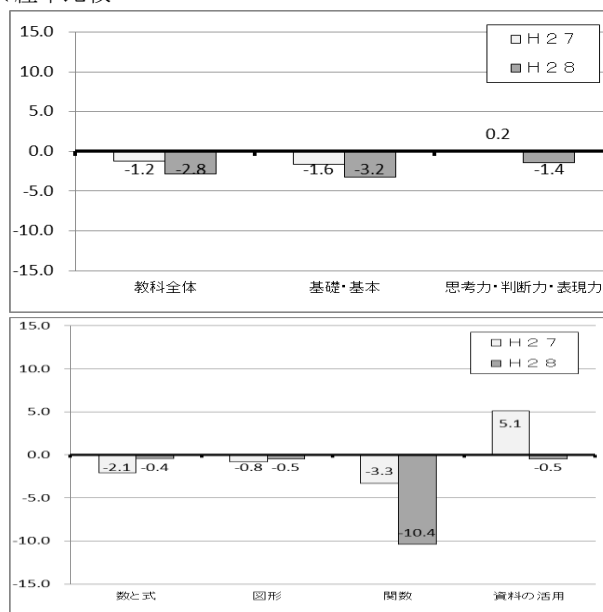
<表5> 領域別平均正答率

分類	区分	年度	県平均 正答率	期待値	期待値との 比較	経年 比較
全体 ・ 基礎 ・ 活用	教科全体	H28	58.4	61.2	-2.8	-1.6
		H27	61.8	63.0	-1.2	
	基礎・基本	H28	62.0	65.2	-3.2	-1.6
		H27	63.3	64.9	-1.6	
	思考力・判断力・表現力	H28	42.6	44.0	-1.4	-1.6
		H27	56.2	56.0	0.2	
領域	数と式	H28	63.7	65.1	-0.4	1.7
		H27	66.7	68.8	-2.1	
	図形	H28	64.7	65.2	-0.5	0.3
		H27	59.3	60.1	-0.8	
	関数	H28	39.7	50.1	-10.4	-7.1
		H27	57.0	60.3	-3.3	
	資料の活用	H28	55.8	56.3	-0.5	-5.6
		H27	52.0	46.9	5.1	

★正答率度数分布



★経年比較





(6) 中学校第2学年英語の調査結果

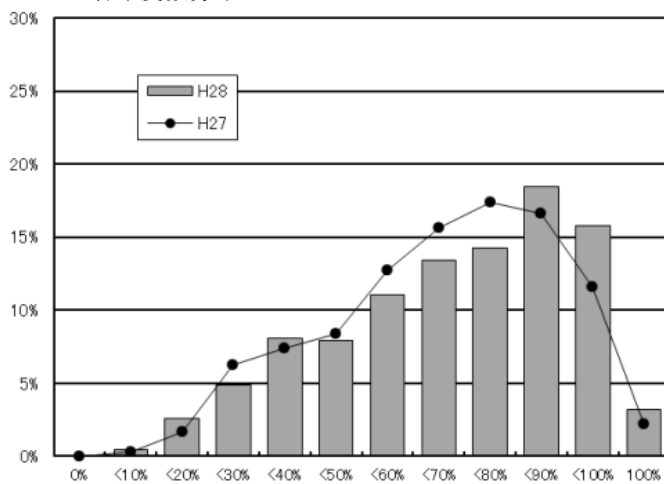
- ・「教科全体」, 「基礎・基本」及び「思考力・判断力・表現力」は, 期待値を下回ったもの  
のかい離は5ポイントの範囲内であり, 有意差は見られない。経年比較は全てプラスとなっ  
ている。
- ・「聞くこと」は, 期待値を上回るとともに, 経年比較もプラスとなっている。
- ・「読むこと」, 「書くこと」は, 期待値を下回ったもののかい離は5ポイントの範囲内であり,  
有意差は見られない。経年比較はプラスとなっている。

<表6> 領域別平均正答率

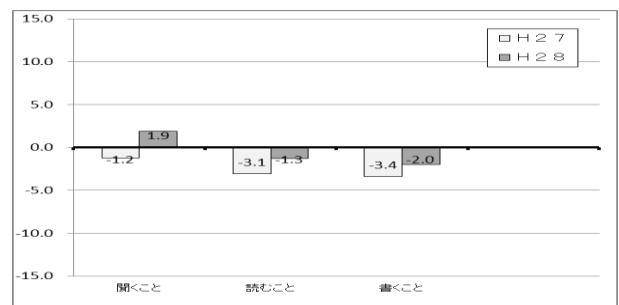
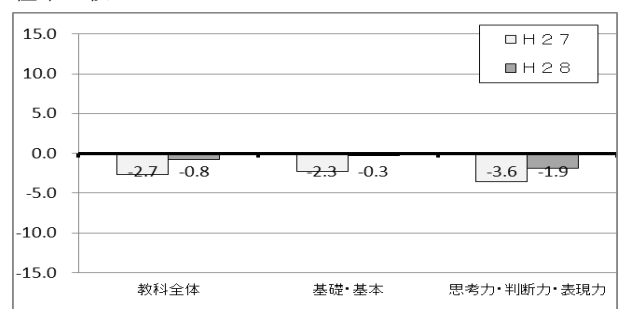
(単位 %)

分類	区分	年度	県平均 正答率	期待値	期待値との 比較	経年 比較
全体 ・ 基礎 ・ 活用	教科全体	H28	67.3	68.1	-0.8	1.9
		H27	65.6	68.3	-2.7	
	基礎・基本	H28	72.2	72.5	-0.3	2.0
		H27	71.2	73.5	-2.3	
	思考力・判断力・表現力	H28	52.2	54.1	-1.9	1.7
		H27	47.5	51.1	-3.6	
領域	聞くこと	H28	79.4	77.5	1.9	3.1
		H27	77.5	78.7	-1.2	
	読むこと	H28	61.7	63.0	-1.3	1.8
		H27	63.4	66.5	-3.1	
	書くこと	H28	63.8	65.8	-2.0	1.4
		H27	58.3	61.7	-3.4	

★正答率度数分布



★経年比較



## (7) 質問紙調査結果の概況

※回答欄の数値は、「当てはまる」、「どちらかといえば当てはまる」の割合を合計した値(%)  
 ※経年比較欄の数値はH28とH27との回答の差

### 【児童生徒質問紙調査の結果】

#### ① 「学力向上に向けた5つの提言」と関連する事項

- 先生から声を掛けられたり、励まされたりすると回答している割合は小5、中2ともに約7割となっている。先生が話を聞いてくれるとする割合は、小5で約9割、中2は8割の半ばとなっている。良いところを認めてくれるとしている割合は小5、中2ともに約8割となっている。  
 また、3つの質問項目の経年比較については、中2の一部項目を除き、マイナスになっている。
- 授業のはじめに目標を示されていると思っている割合は、小5、中2ともに8割を超え、経年比較はプラスとなっている。  
 また、授業の終末に振り返る活動をよく行っていると思っている割合は、経年比較はプラスになっているものの小5は約7割、中2は約6割となっている。
- 自分の考えをノートに書くようにしている割合は、経年比較はプラスとなっているものの小5は約8割、中2では約6割となっている。
- 家で授業の予習をしている割合は、小5、中2ともに約5割となっており、経年比較については小5はマイナス、中2はプラスとなっている。  
 また、復習をしている割合は、小5、中2ともに経年比較はプラスとなっているものの6割前後である。
- 平日の家庭での勉強時間について、小5で1時間以上勉強している割合は、経年比較ではプラスとなっているものの6割未満となっている。  
 また、中2で2時間以上勉強している割合は、経年比較はプラスとなっているものの3割未満となっている。

質問事項	年度	小学校5年生		中学校2年生	
		回答	経年比較	回答	経年比較
1 先生から声を掛けられたり、励まされたりしますか	H28	71.7	-2.0	71.2	0.5
	H27	73.7		70.7	
2 先生はあなたの話を聞いてくれますか	H28	89.6	-2.1	85.3	-0.1
	H27	91.7		85.4	
3 先生は、あなたの良いところを認めてくれていると思いますか	H28	82.8	-2.0	79.3	-0.9
	H27	84.8		80.2	
4 授業のはじめに先生から（めあて・ねらい）が示されていると思いますか	H28	84.3	2.2	86.3	7.4
	H27	82.1		78.9	
5 授業のおわりにその時間の学習内容を振り返る活動が行われていると思いますか	H28	69.9	3.2	63.5	6.5
	H27	66.7		57.0	
6 授業で、自分の考えをノートに書くようにしていますか	H28	78.2	6.3	64.2	8.7
	H27	71.9		55.5	
7 家で学校の授業の予習をしていますか	H28	48.2	-0.1	49.4	8.5
	H27	48.3		40.9	
8 家で学校の授業の復習をしていますか	H28	58.1	0.5	63.2	4.6
	H27	57.6		58.6	
9 学校の授業時間以外に、普段（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（塾や家庭教師含む、小学校：1時間以上、中学校：2時間以上）	H28	55.6	2.9	25.6	1.4
	H27	52.7		24.2	
10 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（塾や家庭教師含む、小学校：2時間以上、中学校：3時間以上）	H28	21.1	-0.8	14.8	2.0
	H27	21.9		12.8	

## ② 震災の影響と関連する事項

- 家庭学習がやりにくくなったと回答している中2の割合はやや減少しているが、他の項目は前年度とほぼ変わり無く、依然として小5においては約2割、中2においては約1割の児童生徒が震災の影響を感じていると回答している。

質問事項	年度	小学校5年生		中学校2年生	
		回答	経年比較	回答	経年比較
11 (小) 震災があったために、家庭学習がやりにくいですか (中) 震災があったために、家庭学習がやりにくくなりましたか	H28	18.2	1.5	9.7	-3.0
	H27	16.7		12.7	
12 突然震災を思い出し、授業に集中できないときがありますか	H28	17.3	1.1	5.9	0.3
	H27	16.2		5.6	
13 突然震災を思い出し、気持ちが落ち着かなくなることがありますか	H28	22.0	0.0	9.9	0.6
	H27	22.0		9.3	

## ③ 学習の理解度と関連する事項

- 小5では、国語、算数の授業の内容が分かるとしている割合はほぼ9割となっている。中2では、経年比較はプラスになっているものの、国語で約9割、数学、英語で約8割となっている。

質問事項	年度	小学校5年生		中学校2年生	
		回答	経年比較	回答	経年比較
14 国語の授業の内容はよく分かりますか	H28	89.4	-0.8	86.3	0.8
	H27	90.2		85.5	
15 算数・数学の授業の内容はよく分かりますか	H28	88.6	-1.2	82.1	9.6
	H27	89.8		72.5	
16 英語の授業の内容はよく分かりますか	H28			76.0	4.0
	H27			72.0	

## ④ 基本的な生活習慣と関連する事項

- 毎日、同じくらいの時刻に寝ると回答している小5、中2の割合は、ともに8割をわずかに下回り同じくらいの時刻に起きていると回答している小5、中2の割合は約9割となっている。  
また、朝食を毎日食べると回答している小5、中2の割合は9割を超えているものの、小5の経年比較はマイナスとなっている。中2は昨年度と同程度である。
- 平日に3時間以上、テレビやビデオ・DVDを見たり、聞いたりしている割合は、小5、中2ともに減少している。3時間以上テレビゲーム等をしている割合は、小5で約1割であり、経年比較はマイナスとなっている。中2は、2割を下回っているものの、経年比較はプラスとなっている。
- 携帯電話やスマートフォンの所持率が減少する一方、使用時間は増加している。

質問事項	年度	小学校5年生		中学校2年生	
		回答	経年比較	回答	経年比較
17 毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	H28	78.3	1.6	78.1	-0.5
	H27	76.7		78.6	
18 毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	H28	90.1	0.8	92.3	0.1
	H27	89.3		92.2	
19 朝食を毎日食べていますか	H28	96.0	-0.3	94.5	0.1
	H27	96.3		94.4	
20 平日に、1日当たりどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを見たり、聞いたりしますか(テレビゲームを除く)→3時間以上と回答した割合	H28	24.5	-1.6	24.3	-1.6
	H27	26.1		25.9	
21 平日に、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム(コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームを含む)をしますか→3時間以上と回答した割合	H28	10.7	-0.1	17.1	0.8
	H27	10.8		16.3	
22 平日に、携帯電話やスマートフォンを勉強以外で使う時間はどのくらいですか→3時間以上と回答した割合	H28	4.8	1.5	15.2	1.6
	H27	3.3		13.6	
23 平日に、携帯電話やスマートフォンでLINEなどの無料通信アプリをどのくらい使っていますか→1時間以上と回答した割合	H28	8.0	2.3	30.5	3.8
	H27	5.7		26.7	
24 携帯電話やスマートフォンを所持している割合	H28	38.3	-9.5	58.0	-8.5
	H27	47.8		66.5	

※20から24については、数値が高いほど、また、比較の値が大きいほど改善の必要性が高い。

⑤ 自尊意識・規範意識と関連する事項

- 自分には、良いところがあると思っている割合は、小5、中2ともに経年比較はプラスとなっているものの、小5で8割未満、中2は7割未満となっている。
- 学校のきまりを守っているとする割合は、小5、中2ともに9割を上回り、経年比較もプラスとなっている。
- いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思っている割合は、小5、中2ともに9割を上回っているものの、経年比較はマイナスとなっている。

質問事項	年度	小学校5年生		中学校2年生	
		回答	経年比較	回答	経年比較
25 自分には、よいところがあると思いますか	H28	75.9	0.5	66.4	1.4
	H27	75.4		65.0	
26 ものごとを最後までやりとげてうれしかったことがありますか	H28	92.9	-0.7	94.0	0.4
	H27	93.6		93.6	
27 難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦していますか	H28	80.2	-1.8	72.0	2.3
	H27	82.0		69.7	
28 人の役に立つ人間になりたいと思いますか	H28	93.2	-0.5	93.7	0.2
	H27	93.7		93.5	
29 将来の夢や目標を持っていますか	H28	92.3	-0.3	75.0	-0.2
	H27	92.6		75.2	
30 学校のきまり（規則）を守っていますか	H28	92.9	0.7	94.3	0.2
	H27	92.2		94.1	
31 いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。	H28	95.3	-1.0	94.9	-0.1
	H27	96.3		95.0	

【学校質問紙調査の結果】

- 中2の数学、英語の指導において、習熟の程度に応じた指導を行っている割合は、前年度に比べ増加しているものの、依然低い状況にある。また、小5の算数におけるその割合は、前年に比べ減少している。
- 将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導に取り組んでいる学校の割合は、前年度と比べ、小5、中2ともに減少している。

質問事項	年度	小学校5年生		中学校2年生	
		回答	経年比較	回答	経年比較
1 国語の指導として、前年度までに書く習慣を付ける授業を行いましたか	H28	93.6	2.9	97.1	0.5
	H27	90.7		96.6	
2 国語の指導として、前年度までに様々な文章を読む習慣を付ける授業を行いましたか	H28	87.8	4.3	86.6	-0.1
	H27	83.5		86.7	
3 国語の指導として、前年度までに、目的や相手に応じて話したり聞いたりする授業を行いましたか	H28	89.7	-1.3	94.4	2.8
	H27	91.0		91.6	
4 算数・数学の授業において、前年度に、習熟の遅いグループに対して少人数による指導を行い、習得できるようにしましたか	H28	57.6	-6.4	27.5	3.0
	H27	64.0		24.5	
5 算数・数学の授業において、前年度に、習熟の早いグループに対して少人数による指導を行い、発展的な内容を扱いましたか	H28	50.8	-4.6	21.8	5.0
	H27	55.4		16.8	
6 算数・数学の指導として、前年度までに、実生活における事象との関連を図った授業を行いましたか	H28	72.1	2.8	73.2	6.1
	H27	69.3		67.1	
7 算数・数学の指導として、前年度までに、計算問題などの反復練習をする授業を行いましたか	H28	96.9	-1.2	97.9	1.4
	H27	98.1		96.5	
8 英語の授業において、前年度に、習熟の遅いグループに対して少人数による指導を行い、習得できるようにしましたか	H28			23.9	4.3
	H27			19.6	
9 英語の授業において、前年度に、習熟の早いグループに対して少人数による指導を行い、発展的な内容を扱いましたか	H28			19.7	2.2
	H27			17.5	
10 英語の授業において、前年度に、英単語等の反復練習などをする指導を行い、基礎・基本を習得適すようにしましたか	H28			100.0	4.2
	H27			95.8	
11 将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導を行いましたか	H28	84.7	-5.6	94.3	-0.1
	H27	90.3		94.4	

### 3 今後の対応

- 小・中学校ともに全体的に平均正答率が期待値を下回り、経年比較もマイナスとなっていることから、改めて「学力向上に向けた5つの提言」を実践していく必要性を全学校、全教員に再認識させるよう働き掛けていく。併せて、7月末までには、「算数・数学ステップ・アップ5」の事例集を県内全ての小・中学校教員へ配布し、算数・数学のみならず他教科にも活用できる学力向上対策として自校化・実践化を図るとともに、みやぎの先生「授業の技」配信事業において授業づくりに役立つ動画をwebで公開し、授業改善を促していく。さらに、9月には全ての小・中学校の研究主任を対象に研修会を開催し、今回の調査に係る詳細な分析結果を示し、検証改善サイクルの更なる充実を図っていく。
- 「先生から声を掛けられたり、励まされたりする」と感じていない児童生徒は約3割、「話を聞いてくれる」、「良いところを認めてくれる」と感じていない児童生徒も各々、まだ約1割、2割存在している。このことを重く受け止め、改めてこれらを実践することが、共感的な人間関係の構築や児童生徒の学習意欲の喚起等、学習の基盤づくりとなることを指導主事訪問や各種研修会、さらに校長会議や教頭会議等の機会を生かしながら確認し、徹底を図っていく。
- 補充的な学習の指導や発展的な学習の指導等、習熟の程度に応じた指導に取り組んでいる学校の割合が低い傾向にある。学習内容の定着に向けて、個々の理解度に応じた指導の充実を図っていくよう各学校へ促していく。
- 震災の影響に関する項目では、小5の約2割、中2の約1割の児童生徒がいまだに影響を感じると回答している。今後も児童生徒の姿を注意深く見守りながら、継続して子供の心のケアに努め、落ち着いて学習できる環境の整備を進めていく。
- 小5、中2ともにテレビ等の視聴時間は減少しており改善傾向が見られる一方で、携帯電話やスマートフォンを使う時間が増加傾向にある。家庭と協力しながら、携帯電話やスマートフォンの使い方も含めて、基本的な生活習慣、学習習慣の形成を一層図っていく。
- 今後、本調査を開始した平成26年度から3年間の経年比較も含めた調査結果の詳細な分析を進め、全国学力・学習状況調査の結果分析と連動させながら、市町村教育委員会と連携して学力向上に向けた具体的な取組を進めていく。

## 平成28年度「みやぎ中学生いじめ問題を考えるフォーラム」の開催について

- 1 趣 旨 いじめ問題について中学生同士が学校を越えて話し合い、生徒が主体となって取り組むいじめ未然防止のアイデアを発信する。また、コミュニケーションスキルを高める指導法等についての研修を通して、教員のネットいじめ問題への対応力を高める。
- 2 内 容 ポスターセッションを取り入れたワークショップ形式の話し合いを行い、生徒会等が主体となったいじめ未然防止の具体策をポスター形式で作成し提案する。また、引率教員を対象に講演会やデモンストレーションを行う。
- 3 期 日 平成28年8月9日（火）
- 4 会 場 宮城県行政庁舎 講堂及び第二入札室 仙台市青葉区本町3丁目8-1
- 5 参加者 公立中学校生徒118名、引率教員59名（予定）
- 6 講 師 生徒対象：ファシリテーター 「みやぎ中学生いじめ問題を考えるフォーラム実行委員会」  
教員対象：講演会講師 NPO法人及び株式会社の担当者
- 7 日 程 (9:20～9:45 受付：2階講堂前)

## (1) みやぎ中学生いじめ問題を考えるフォーラム【生徒対象】（講堂）

- 9:45 開会宣言
- 9:45～10:10 開会行事
- 10:10～11:15 ワークショップ1  
いじめとはどのようなことか考える。
- 11:15～12:00 昼食・休憩
- 12:00～12:30 宮城県小・中学校いじめゼロCMコンクール表彰式
- 12:30～13:15 ワークショップ2  
各校のいじめ未然防止に係る取組について、ポスターセッション形式で発表し合い、グループの考えをまとめる。
- 13:15～14:00 ワークショップ3  
いじめを生まない学校づくりのアイデアをポスターにまとめる。
- 14:15～14:50 発表
- 14:50～15:10 閉会行事

## (2) スマートフォン等を使ったSNS上のいじめを含むトラブルの実態とコミュニケーションスキルを高める指導法等についての研修【教員対象】（第二入札室）

- ① 午前の部（10:15～10:45）授業で活用できる映像教材のデモンストレーション  
講師：NPO法人 企業教育研究会 市野 啓介 氏
- ② 午後の部（12:30～14:00）講演会「ネットいじめを防ぐコミュニケーションスキル」  
講師：LINE株式会社 政策企画室 高橋 誠 氏

## 平成28年度公立高等学校入学者選抜学力検査の分析結果について

## 1 目 的

- (1) 検査問題について検討し、今後の問題作成の改善に役立てる。  
 (2) 受験者の学習状況を把握し、中学校・高等学校の学習指導の参考とする。

## 2 学力検査

・前期選抜・・・国語、数学、英語      ・後期選抜・・・国語、社会、数学、理科、英語

## 3 分析方法

全日制課程の受験者のうち、前期選抜では、25校200人、後期選抜では、50校400人の答案を抽出し、教科ごと、小問ごとにその状況を分析考察した。

## 4 分析結果

## (1) 得点分布

- ① 前期選抜・・・冊子4ページ      ② 後期選抜・・・冊子28～29ページ

## (2) 各教科の概況

【前期選抜】	
国語 平均点 59.7点	文章の大まかな流れや場面ごとの内容の読み取り、漢字の読み書きや文法事項などの基礎的な力は定着しているが、読み取った内容を整理し、目的に応じて表現する力に課題がある。
数学 平均点 47.7点	基礎的な知識や計算力については定着が見られるが、身近な事象を数学的に捉え、表、式、グラフ等を活用して考察し表現する力に課題がある。
英語 平均点 55.6点	基本的な会話表現における内容理解や文法・語彙はよく理解しているが、まとまった英文の内容を読み取る力や、自分の考えや気持ちなどを英文で表現する力に課題がある。
【後期選抜】	
国語 平均点 65.4点	まとまりのある文章を読んで内容を理解する力や、基本的な文法事項やことわざなどの知識は身に付いているが、文脈に即して登場人物の心情や筆者の意図を捉えて、表現する力に課題がある。
社会 平均点 61.1点	基礎事項については概ね定着が見られるが、多数の資料から必要な情報を正しく選択し、関連付けて表現する力に課題がある。
数学 平均点 44.4点	基礎的な計算力や個々の基本的な知識については定着が見られるが、それらを活用したり組み合わせて思考したりする力に課題がある。
理科 平均点 50.5点	基本的かつ定性的な内容についての選択問題の正答率が高いが、現象の正確な理解、実験におけるデータ処理や考察する力をみる論述問題のような、科学的な思考力や判断力、表現力を必要とする問題において課題がみられる。
英語 平均点 61.6点	会話文における内容理解や基本的な文法・語彙の理解はできているが、英文を構築するための文法力や語彙力が不十分であるため、英文の内容を読み取る力や、英語で自分の考えを表現する力に課題がある。
各教科共通 (得点率・無答率)	知識・理解を問う基礎的・基本的な問題の正答率が高いが、思考力・判断力・表現力を必要とする問題の正答率・得点率が低く、無答率が高い傾向を示している。

## 平成29年度公立高等学校入学者選抜について

## 1 募集定員

		平成29年度	平成28年度	増減
募集定員(全日制課程+定時制課程)		15,720	15,760	▲ 40
全日制課程	前期選抜	4,846	4,842	4
	後期選抜※1	9,874	9,918	▲ 44
定時制課程	前期選抜	296	308	▲ 12
	後期選抜※1	704	692	12
通信制課程 (美田園高校)	一期入学者選抜	450	450	0
	二期入学者選抜	50	50	0

※1：後期選抜の定員は前期選抜後に確定する。

なお、全日制の後期選抜の定員数には、併設型及び連携型中学校からの入学予定者316名を含む。

## 2 日程等

	前期選抜・連携型選抜※2	後期選抜	第二次募集※3
出願資格	志望する高等学校が事前に公表する「出願できる条件」を満たす生徒	前期選抜を受験していない生徒及び前期選抜に合格していない生徒	前期選抜、後期選抜のいずれにも合格していない生徒
実施日	平成29年2月1日(水)	平成29年3月8日(水)	平成29年3月22日(水) ※3
実施内容	○3教科の学力検査 (国語・数学・英語)  ○学校独自検査 (面接・実技・作文等から 1つ以上実施)	○5教科の学力検査 (国語・社会・数学・理科・英語)  ○面接や実技を実施する 場合がある	面接、実技、作文、 学力検査(国語・数 学・英語)のいずれ か1つ又は複数を実 施する場合がある
合格発表	平成29年2月9日(木)	平成29年3月16日(木)	平成29年3月22日 (水)・23日(木)※4

※2:連携型選抜 連携型中高一貫教育を行っている、南三陸町内の2中学校(志津川中、歌津中)の生徒を対象として、志津川高校において実施

※3:合格者数が募集定員に満たない高校で実施

※4:実施校で決定し、後日公表



第41回全国高等学校総合文化祭（みやぎ総文2017）  
「第2期生徒企画委員」委嘱状交付式の開催結果概要について

- 1 開催日時 平成28年7月5日（火） 午後2時から
- 2 開催場所 県行政庁舎 講堂
- 3 出席者 102名  
生徒企画委員1期生38名・2期生33名 引率教員12名  
宮城県実行委員会会長 宮城県高等学校文化連盟会長・理事長・事務局長  
推進室職員14名

4 生徒企画委員人数構成（7月5日現在）

- ・第1期生徒企画委員 39名 第2期生徒企画委員 33名  
計72名（男子16名，女子56名）
- ・生徒企画委員72名の所属校内訳

名取	仙台第一	仙台二華	仙台第二	宮城野	松島	古川
1	6	29	9	5	1	2
古川工業	築館	石巻好文館	仙台商業	仙台青陵	仙台城南	
8	1	2	1	1	6	

- ・3年生委員任期終了後の活動人数（9月1日以降）  
1期生30名2期生33名 計63名（男子14名，女子49名）

5 今後の主なスケジュール

- ・平成28年7月28日（木）～31日（日）  
「2016ひろしま総文視察調査」…広島県内各地 ※生徒企画委員44名参加予定
- ・平成28年9月11日（日）  
「300日前PRイベント」…泉中央駅付近商業施設 アリオ仙台泉
- ・平成28年11月6日（日）  
「プレ総合開会式」…仙台サンプラザホール  
「プレパレード」…宮城野通



# 教育庁関連情報一覧（平成28年6月14日～平成28年7月13日）

資料配付（1）

## ○「みやぎっ子ルブル紙芝居演劇」を開催

基本的な生活習慣の定着促進を目的としたルブル運動の取組の一環として、県内の保育所、幼稚園等の幼児や児童と保護者を対象に、「みやぎっ子ルブル紙芝居演劇」を上演した。

### 【概要】

- 日時・場所
- ①平成28年6月13日（月） 築館聖マリア幼稚園
  - ②平成28年6月25日（土） 美里町立小牛田保育所
  - ③平成28年6月27日（月） 気仙沼市立鹿折保育所
  - ④平成28年6月27日（月） 東松島市立赤井小学校
  - ⑤平成28年7月11日（月） 大和町立吉岡小学校
  - ⑥平成28年7月11日（月） 岩沼市東児童館

※上記を含め、年間20回の上演を予定

内容 題目「アーリー博士とレイト怪人」

親子がハラハラどきどきしながら、奇想天外・冒険活劇を観ることで、早寝早起き朝ごはんの大切さを学ぶ。

上演者 特定非営利活動法人 劇団仙台小劇場

※「みやぎっ子ルブル紙芝居演劇」は、平成24年度から県内100か所以上で上演している。

（担当：教育企画室）



## ○平成28年度 栗原市PTA連合会「人権セミナー ～いじめのない学校づくりの方法～」を開催

家庭や学校での日常生活の中に、人権に関わる多くの事象があることに気付くとともに、一人一人が人権について考え、行動する契機とするため、いじめ問題をテーマに人権セミナーを開催した。

### 【概要】

- 開催日 平成28年6月18日（土）
- 場所 ホテルグランドプラザ浦島
- 主催 宮城県教育委員会、宮城県人権啓発活動ネットワーク協議会、栗原市教育委員会、栗原市PTA連合会
- 内容 ①「こどものSOSを受け止めて」

講師 特定非営利活動法人チャイルドラインみやぎ 代表理事 小林 純子氏

②「いじめを見逃さず日常業務の落とし穴と管理職の役割」

講師 宮城県人権擁護委員 土井 浩之氏

参加者 栗原市内小中学校保護者、教職員、教育関係者等 79名



（担当：生涯学習課）

3	<p><b>○リオデジャネイロオリンピック バドミントン女子ダブルスに 聖ウルスラ学院英智高等学校出身の高橋礼華選手と松友美佐紀選手が出場</b></p> <p>バドミントン競技女子ダブルスでリオデジャネイロオリンピック日本代表に決定した高橋礼華選手・松友美佐紀選手及び関係者が、その報告のため6月20日(月)に県を敬訪問した。</p> <p>【大会概要】</p> <p>大会名 リオデジャネイロオリンピック 開催日 平成28年8月5日(金)～21日(日) ※現地時間 種目 バドミントン女子ダブルス 16ペアが出場 ※6/23付 世界ランキング1位</p> <p>(担当：スポーツ健康課)</p> 
4	<p><b>○バレーボールチーム「弾」(塩竈市)が全国ママさんバレーボール大会に出場</b></p> <p>第47回全国ママさんバレーボール大会に宮城県代表として出場する「弾(はずみ)」の選手及び関係者が、その報告のため6月27日(月)に県を敬訪問した。</p> <p>【大会概要】</p> <p>大会名 第47回全国ママさんバレーボール大会 開催日 平成28年8月4日(木)～7日(日) 会場 福島県福島市</p> <p>(担当：スポーツ健康課)</p> 
5	<p><b>○リオデジャネイロオリンピック ボート競技男子軽量級ダブルスカルに アイリスオーヤマの大元英照選手(塩竈市出身)が出場</b></p> <p>ボート競技男子ダブルスカルでリオデジャネイロオリンピック日本代表に決定した大元英照選手及び関係者が、その報告のため6月28日(火)に県を敬訪問した。</p> <p>【大会概要】</p> <p>大会名 リオデジャネイロオリンピック 開催日 平成28年8月5日(金)～21日(日) ※現地時間 種目 ボート男子ダブルスカル 24チームが出場</p> <p>(担当：スポーツ健康課)</p> 

**○大河原商業高校の生徒が「おおがわら梅まつり」で販売会を実施**

大河原商業高校の商業研究グループの生徒が、「おおがわら梅まつり」で、県内企業と共同開発した地域特産の「梅」商品の販売会を実施した。

**【概要】**

日程 平成28年6月19日（日）  
 場所 JAみやぎ仙南・白石倉庫仙南さくら営業所  
 主催 大河原町、大河原町観光物産協会、金ヶ瀬梅組合  
 販売品 うめジェラート、うめ飴、うめゼリー、熊本県物産品（復興支援）



（担当：高校教育課）

**○白石市等を会場に「みやぎ総文2017」囲碁部門プレ大会を開催**

平成29年夏に宮城で初めて開催される「第41回全国高等学校総合文化祭（みやぎ総文2017）」の囲碁部門について、白石市及び仙台第一高等学校を会場に本番を想定したプレ大会を開催した。

**【概要】**

大会名 みやぎ総文2017プレ大会【囲碁部門】  
 兼第40回文部科学大臣杯全国高等学校囲碁選手権大会宮城県大会  
 日程 平成28年6月24日（金）～26日（日）  
 会場 ホワイトキョーブ（白石市文化体育活動センター）  
 仙台第一高等学校  
 主催 第41回全国高等学校総合文化祭宮城県実行委員会 ほか  
 内容 6月24日（金） 段級位認定戦  
 6月25日（土） 団体戦・オープン戦  
 6月26日（日） 個人代表選抜戦  
 参加校数等 19校、74人



（担当：全国高校総合文化祭推進室）

8	<p>○「七十七銀行」が第87回都市対抗野球大会に出場        第87回都市対抗野球大会に東北第2代表として出場する「七十七銀行（仙台市）」の関係者が、その報告のため6月30日（木）に県を敬訪問した。</p> <p>【大会概要】        大会名 第87回都市対抗野球大会        開催日 平成28年7月15日（金）から12日間        会場 東京ドーム        主催 （公財）日本野球連盟、毎日新聞社</p>	 <p>(担当：スポーツ健康課)</p>
9	<p>○リオデジャネイロオリンピック バレーボール女子に佐藤あり紗選手（仙台市出身）        が出場        バレーボール女子でリオデジャネイロオリンピック日本代表に決定した佐藤あり紗選手及び関係者が、その報告のため6月30日（木）に県を敬訪問した。</p> <p>【大会概要】        大会名 リオデジャネイロオリンピック        開催日 平成28年8月5日（金）～21日（日）※現地時間        種目 バレーボール女子</p>	 <p>(担当：スポーツ健康課)</p>
10	<p>○主に県内中学生で編成されたチームが日本代表として第9回ラテンアメリカ野球選手権大会に出場        日本代表として第9回ラテンアメリカ野球選手権大会に出場する県内を中心とした中学生で編成されたチームの選手及び関係者が、その報告のため7月4日（月）に県を敬訪問した。</p> <p>【大会概要】        大会名 第9回ラテンアメリカ野球選手権大会        期日 平成28年7月17日（日）～7月25日（月）        開催地 プエルトリコ アローヨ市</p>	 <p>(担当：スポーツ健康課)</p>

1 1	<p><b>○第41回全国高等学校総合文化祭第2期生徒企画委員に委嘱状を交付</b></p> <p>公募により決定した第41回全国高等学校総合文化祭第2期生徒企画委員に対し、委嘱状が交付された。 式では生徒企画委員を代表して、仙台城南高等学校2年柳谷アリスさんが力強く決意を述べた。</p> <p><b>【概要】</b> 開催日 平成28年7月5日(火) 人数 34名 受取代表生徒 名取高等学校 小関 一輝(1年) その他 第1期生徒企画委員(39名)とともに大会の企画・運営に携わります。</p> <p>(担当：全国高校総合文化祭推進室)</p> 
1 2	<p><b>○リオデジャネイロオリンピック ホッケー女子に三橋亜記選手(栗原市出身)が出場</b></p> <p>ホッケー女子でリオデジャネイロオリンピック日本代表に決定した三橋亜記選手及び関係者が、その報告のため7月6日(水)に県を表敬訪問した。</p> <p><b>【大会概要】</b> 大会名 リオデジャネイロオリンピック 開催日 平成28年8月5日(金)～21日(日) ※現地時間 種目 ホッケー女子</p> <p>(担当：スポーツ健康課)</p> 
1 3	<p><b>○2016カヌースプリントジュニア世界選手権及びオリンピックホープスに加藤美奈選手(登米高校3年)が出場</b></p> <p>カヌージュニア女子日本代表として世界選手権及びオリンピックホープスへ出場することが決定した加藤美奈選手及び関係者が、その報告のため7月8日(金)に県を表敬訪問した。</p> <p><b>【大会概要】</b> ①ジュニア世界選手権 平成28年7月28日(木)～31日(日) ベラルーシ ミンスク ②オリンピックホープス 平成28年9月23日(金)～25日(日) ハンガリー セゲド</p> <p>(担当：スポーツ健康課)</p> 

## ○オリンピック・パラリンピック教育「おもてなし講座」を開催

オリンピック・パラリンピック教育の一環として、筑波大学の江上いずみ氏を講師に招き、「おもてなしの心」をテーマに、県内の希望する小・中・高等学校で「おもてなし講座」を開催した。

### 【概要】

期 日 平成28年7月6日(水)～7月8日(金)  
場 所 7月6日(水) 加美農業高等学校(1年生 70名)  
7月7日(木) 名取高等学校(3年生 270名)  
名取市立第二中学校(全年齢 390名)  
7月8日(金) 石巻西高等学校(全年齢 580名)  
石巻市立大須中学校(全年齢 10名)

講 師 江上 いずみ氏 (筑波大学客員教授)

演題 「おもてなしの心と異文化理解」

～2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けて～

その他 今年度中に次の日程でも同講座を開催予定

平成28年10月26日(水)～10月28日(金)

平成28年11月30日(水)～12月2日(金)



(担当：スポーツ健康課)

## 平成28年3月高等学校卒業者の就職内定状況(6月末現在)について

	H27.9月末	H27.10月末	H27.11月末	H27.12月末	H28.1月末	H28.2月末	H28.3月末	H28.4月末	H28.5月末	H28.6月末	前年同月	増減 (当月-前 年同月)	
内定率	44.0%	67.6%	84.1%	91.0%	93.8%	97.1%	99.0%	99.5%	99.7%	99.8%	99.7%	0.1%	
男子	46.9%	69.7%	85.3%	92.2%	94.6%	97.7%	99.3%	99.7%	99.8%	99.9%	99.8%	0.1%	
女子	40.3%	64.8%	82.4%	89.4%	92.7%	96.4%	98.6%	99.2%	99.5%	99.6%	99.5%	0.1%	
全国平均	—	73.4%	—	90.0%	—	—	97.7%	—	—	—	—	—	
内訳													
卒業生	19,839	19,827	19,808	19,790	19,779	19,774	19,753	19,752	19,746	19,746	19,916	-170	
進学希望者	14,628	14,689	14,761	14,790	14,767	14,728	14,706	14,710	14,703	14,703	14,899	-196	
臨時的仕事希望者	52	82	91	111	149	179	192	194	208	208	266	-58	
進路未定者	107	98	90	65	57	50	48	43	33	33	23	10	
就職希望者	5,052	4,958	4,866	4,824	4,806	4,817	4,807	4,805	4,802	4,802	4,728	74	
内訳	県内	4,247	4,103	3,986	3,942	3,919	3,915	3,900	3,895	3,889	3,889	3,844	45
	県外	805	855	880	882	887	902	907	910	913	913	884	29
	職安・学校紹介	4,198	4,224	4,227	4,227	4,221	4,217	4,209	4,212	4,206	4,205	4,096	109
	縁故・自営	167	178	192	193	204	226	235	237	241	242	266	-24
	公務員	687	556	447	404	381	374	363	356	355	355	366	-11
就職内定者	2,223	3,350	4,091	4,389	4,509	4,679	4,760	4,780	4,786	4,791	4,713	78	
内訳	県内	1,712	2,629	3,281	3,538	3,641	3,784	3,854	3,873	3,875	3,880	3,830	50
	県外	511	721	810	851	868	895	906	907	911	911	883	28
	職安・学校紹介	2,176	3,216	3,710	3,932	4,014	4,126	4,178	4,193	4,194	4,197	4,088	109
	縁故・自営	46	82	116	136	166	210	232	235	238	240	259	-19
	公務員	1	52	265	321	329	343	350	352	354	354	366	-12
就職未内定者	2,829	1,608	775	435	297	138	47	25	16	11	15	-4	
月間受験者数	4,153	1,074	695	330	177	168	70	20	13	6	15	-9	

【概況】※( )内は前年同月

- ① 就職内定率 : 99.8% (99.7%)
- ② 進路希望の割合状況 : 進学 74.5% (74.8%) 就職 24.3% (23.7%)  
: 臨時的仕事 1.1% (1.3%) 未定 0.2% (0.1%)
- ③ 就職希望者の割合 : 県内 81.0% (81.3%) 県外 19.0% (18.7%)
- ④ 県内外の内定率 : 県内 99.8% (99.6%) 県外 99.8% (99.9%)
- ⑤ 内定者の割合 : 県内 81.0% (81.3%) 県外 19.0% (18.7%)

## ⑥ 学科別内定率

学科別内定率	普通科	農業科	工業科	商業科	水産科	家庭科	その他	総合学科
平成27年度	99.6%	100.0%	100.0%	99.8%	99.3%	100.0%	97.6%	100.0%
平成26年度	99.3%	100.0%	99.9%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	99.7%

## ⑦ 地域別内定状況

地域別内定率	仙台	大和	石巻	塩釜	古川	大河原	白石	築館	迫	気仙沼
平成27年度	99.8%	100.0%	99.5%	98.9%	100.0%	99.5%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
平成26年度	99.5%	100.0%	99.8%	99.6%	99.9%	99.8%	99.6%	100.0%	99.6%	100.0%

## ⑧ 宮城労働局発表 県内求人倍率(4月末現在)(職安学校紹介のみ、ただし支援学校・通信制含む)

	22年3月卒	23年3月卒	24年3月卒	25年3月卒	26年3月卒	27年3月卒	28年3月卒
県内求人数	4,420	4,238	5,473	7,000	7,977	9,406	9,777
県内求職者数	3,336	3,366	3,071	3,530	3,539	3,429	3,509
求人倍率	1.32	1.26	1.78	1.98	2.25	2.74	2.79



## 宮城県美術館夏休み特別企画「どようびキッズ・プログラム ～“あそび”はビジュツのはじまりだ！～」の開催について

宮城県美術館では、小さな子どもたちとその保護者に気軽に美術館を利用していただくために、「どようびキッズ・プログラム」を、毎月第一土曜日に実施しています。

今回、夏休み特別企画として、ゲスト・アーティストを招き、五感を使ったさまざまな遊びを体験することができるワークショップを下記のとおり開催いたします。

### 記

- 1 日 時 平成28年8月6日（土）13：00～16：30  
7日（日）10：00～16：00
- 2 場 所 宮城県美術館  
（仙台市青葉区川内元支倉34-1 代表電話：022-221-2111）
- 3 主 催 宮城県
- 4 対象者 5歳～小学生までの子どもとその保護者
- 5 参加料 無料
- 6 内 容 下記の3つのワークショップを実施します。
  - ①「ぬりなおし」  
アクリル絵具で本物の車をゴッホ風のタッチで塗りなおします。  
講師：福永照久氏（美術家、名古屋市在住）
  - ②「ビュートレス」  
ガラスに描ける特殊なクレヨンで、窓の向こうの景色を写し取ります。  
講師：河村るみ氏（美術家、名古屋市在住）
  - ③「さがしてみよう ここどこ」  
チームに分かれて館内の気になる場所を探して写真を撮り、相手チームと交換します。写真をヒントに、相手チームの見つけた場所を探し出します。  
講師：牛田康弘氏、梶千春氏（愛知県児童総合センター職員）

## ①「ぬりなおし」

アクリル絵具を用い、車（※）の表面を皆で「塗りなおす」という参加型作品です。その際、ゴッホのようなタッチで塗ること、元と同じ色で塗りなおすことなどをルールとします。

※2007年に当時の関東自動車工業株式会社（現・トヨタ自動車東日本株式会社）が東京モーターショーに出展したコンセプトカーです。

講師 福永照久氏（美術家、名古屋市在住）

対象年齢 5歳以上

実施場所 宮城県美術館正面駐車場（予定）

実施日時 8月6日（土）13:00～16:30

7日（日）10:00～12:00／13:00～16:00

申込 不要（開催時間中はいつ来ても参加できます。）

福永照久氏 プロフィール

1972年生まれ。名古屋市在住。愛知教育大学総合造形コース（現 造形文化コース）西洋美術史専攻卒業。同大学美術科研究生修了後、独学で油画を始める。2006年より、名古屋市内の「ギャラリーAPA」にて定期的に個展を開催。その他、グループ展やワークショップも多数行う。主なグループ展に「VOCA2003」（上野の森美術館 東京）。主なワークショップに「ぬりなおし」「ドットキブン」（愛知県児童総合センター 愛知）などがある。

<参考写真>



## ②「ビュートレス」

ガラスに描きふき取ることができる画材「キットパス」を使用し、窓の外に見える景色をなぞる参加型作品です。

講師 河村るみ氏（美術家、名古屋市在住）

対象年齢 5歳以上

実施場所 宮城県美術館創作室前廊下（窓を使用）

実施日時 8月6日（土）13:00～16:30

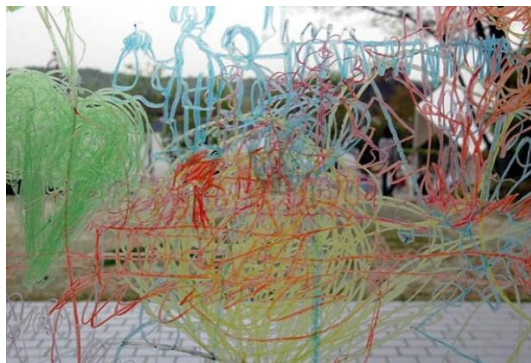
7日（日）10:00～12:00／13:00～16:00

申込 不要（開催時間中はいつ来ても参加できます。）

## 河村るみ氏プロフィール

1980年生まれ。名古屋市在住。NUOVA ACCADEMIA DEL BILLE ARTI（イタリア）交換留学。愛知県立芸術大学美術研究科大学院油画専攻修了。愛知県内にてパフォーマンスと映像を使ったインスタレーションの制作やワークショップを行なっている。ACC 汗かくメディア2011入選ほか受賞多数。<http://kawamurarumi.jimdo.com/>

### <参考写真>



### ③「さがしてみよう こどこ」

チームに分かれ、館内の気になる場所を探して写真を撮り、チームで交換します。写真をヒントに、相手チームが見つけた場所を探し出します。

講師 牛田康弘氏、梶千春氏（愛知県児童総合センター職員）

対象年齢 小学生以上

定員 各回10人程度

実施場所 館内全体（展示室をのぞく）

実施日時 8月6日（土）13:30～15:00

7日（日）10:30～12:00 / 13:30～15:00

申込 事前に電話かFAXで参加人数と希望する回を御連絡下さい。

#### ※愛知県児童総合センターについて

愛知県長久手市に1996年に開館し、県立の大型児童館施設としてユニークな活動を展開してきた。「アートと遊びとこどもをつなぐメディアプログラム」（通称：汗かくメディア）と題し、子どもたちがアートを介して五感を駆使し、新たな「人・環境・素材・発想」と交流することで「遊び」を活性化させるプログラムを全国から公募している。

### <参考写真>



## 宮城県図書館 講演会

—— 遠かったジュリエットが近くなる ——

# 東北のジュリエットへの ラブレター

講演 下館和巳

シェイクスピア・カンパニーは、東北に木造の劇場「グローブ座」を建設しようと結成され、原作を東北弁に翻訳・翻案した脚本をもとに、新たなシェイクスピア劇の可能性を模索している団体です。震災後は、被害を受けた湊を巡る旅を続けておられます。カンパニーの主宰・下館和巳氏を迎え、活動についてお話していただき、役者たちといっしょに声に出してシェイクスピアを読むワークショップも行われます。遠かったジュリエットが近くに感じられるかもしれません。



## profile

下館 和巳

(しもだて かずみ)

シェイクスピア・カンパニー主宰、演出家  
東北学院大学教養学部言語文化学科教授

1955年生まれ。塩竈市出身。  
1992年にシェイクスピア・カンパニー設立。  
著書に「東北シェイクスピア脚本集(全5巻)」  
「東北のジュリエットーシェイクスピアの  
名せりふ」など。

2016

7.31

SUN

日時 2016年7月31日(日) 13:30~15:00

場所 宮城県図書館 2階 ミニシアター青柳館

仙台市泉区柴山 1-1-1

定員 90名・先着順

## 申込み方法

宮城県図書館ホームページの専用申込みフォーム、またはFAXで受け付けています。  
FAXの場合は、「下館和巳教授講演会申込み」・氏名・ふりがな・電話番号を記載の上、  
宮城県図書館企画協力班 (FAX:022-377-8484) までお送りください。

## 問合せ先

宮城県図書館企画協力班

電話番号:022-377-8444 FAX:022-377-8484

メールアドレス:kikaku@library.pref.miyagi.jp

詳しくはHPへ <http://www.library.pref.miyagi.jp/>

## 宮城県図書館 企画展示

そうだったのか!!

## パラリンピック

リオデジャネイロでオリンピック，パラリンピック大会が開催されることにちなみ，パラリンピックの歴史や競技に焦点を当てた展示を開催します。

- ・パラリンピックの「パラ」って何？
- ・いつから始まったの？
- ・どんな競技があるの？
- ・どうやってプレーするの？

など数々の疑問にお答えします。

知れば知るほど面白いパラリンピックについて造詣を深めていただくとともに，公平（フェア）であるとはどういうことか，今一度考える契機となれば幸いです。



期間：平成 28 年 07 月 01 日（金）

～

平成 28 年 10 月 13 日（木）

図書館開館日の

午前 9 時 ～ 午後 5 時

場所：宮城県図書館 2 階 展示室

問い合わせ先：宮城県図書館企画協力班

tel：022-377-8444

高校生の皆さん

特別展「工芸継承」の展示を一緒につくりませんか

# 現代に活かす伝統の手わざ

成形合板を用いた組み合わせ小箱

鋳造による灰皿

## ワークショップ



木地の試作の様子(工芸指導所旧蔵写真より)

**募集人数** 高校生20名

**会場** 東北歴史博物館ほか

**第1回** 8月9日(火)／10日(水)／11日(木・祝)

**第2回** 10月下旬  
(参加者で話し合って決めます)

**第3回** 1月7日(土)

※このほか職人の工房を使っものづくり作業が5日間程度別にあります。

### 申込み

平成28年7月1日(金)から7月20日(水)  
応募多数の場合は抽選とさせていただきます。

### 申込み方法

電子メールまたは電話にて次の内容をご連絡ください。  
お名前、学校名、学年、電話番号(自宅、携帯電話)

### 申込先・問い合わせ先

電子メール thm-service@pref.miyagi.jp  
電話 022-368-0106

**東北歴史博物館**  
TOHOKU HISTORY MUSEUM

〒985-0862 宮城県多賀城市高崎1-22-1  
(JR東北本線国府多賀城駅となり)

TEL 022-368-0106 [東北歴史博物館](#) [検索](#)

人工木目を作った合板製大皿



成形合板を用いた組み合わせ小箱

職人さんと一緒に  
ものづくりを通して  
展示をつくりましょう。



文化庁平成28年度  
地域の核となる  
美術館・歴史博物館  
活動支援事業

# 現代に活かす伝統の手わざ

博物館の展示に興味のある人の参加も歓迎します。

解説パネルのデザインや制作などを通して展示に参加してみませんか。

東北歴史博物館では、

この冬に開催する工芸指導所<sup>※</sup>に関する

特別展「工芸継承」の展示を高校生の皆さんと一緒に作りあげる

ワークショップを開催することにいたしました。

工芸指導所で開発した試作品をモチーフに、

たんす職人やこけし職人など伝統的な工芸技術を有する職人の方々と一緒に

ものづくりを通して、特別展を完成させましょう。

ものづくりの内容は皆さんと職人さんとの話し合い次第です。

アイデアを出し合って来館者の展示の理解を高めるための

資料解説パネルの制作や、作品づくりをしてみましょう。

初心者も歓迎します。

※工芸指導所は昭和3年、東北地方の伝統工芸の振興と工芸品の輸出振興を目的に仙台に開設された国立の研究機関です。  
宮城県内の伝統的工芸品である玉虫塗や現在も家具や食器に使われる成形合板の技術を開発したことで知られています。

ワークショップは参加者がコースに別れて活動します。コースは職人と一緒に試作品のレプリカづくりや作品づくりを通して工芸の技術やデザインを探るものや、デザイナーとともに展示をつくりあげるコースがあります。



工芸指導所正面玄関(工芸指導所旧蔵写真より)



デザイン研究の様子(工芸指導所旧蔵写真より)



竹細工試作の様子(工芸指導所旧蔵写真より)

## 東北歴史博物館

〒985-0862 宮城県多賀城市高崎1-22-1

TEL 022-368-0101(代)

FAX 022-368-0103(代)

ホームページ <http://www.thm.pref.miyagi.jp/>

Eメールアドレス [thm-service@pref.miyagi.jp](mailto:thm-service@pref.miyagi.jp)

お問い合わせ専用番号 TEL 022-368-0106

- JR線をご利用の方
  - JR東北本線(仙台駅から14分)「国府多賀城駅」隣り
  - JR仙石線「多賀城駅」下車 徒歩25分
  - 三陸自動車道「多賀城IC」から約5分
  - 国道4号線苦竹インターから国道45号線を塩釜方向に8km(約25分)
  - 仙台港フェリーターミナルから15分
- お車をご利用の方
  - 無料駐車場(191台・大型バス10台)

